

#生活者動向  
#オタク  
#おやゆびアンケート

# オリジナルWEB調査「おやゆびアンケート」レポート 消費の原動力、「オタク」や「推し」は世間に浸透！

「おたく」という言葉が誕生して数十年。今では「オタク」をポジティブに公言する人が増え、新たに「推し」という概念も生まれました。今回は「オタク」や「推し」について、生活者の声を拾いました。

## 「オタク」を自認する人は約4割、「推し」がいる人は約3割！

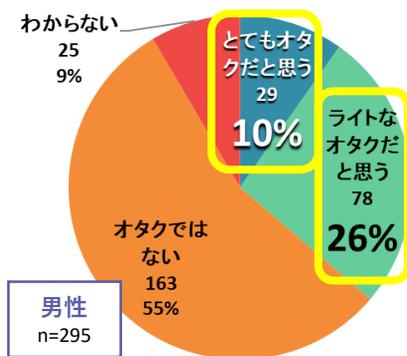
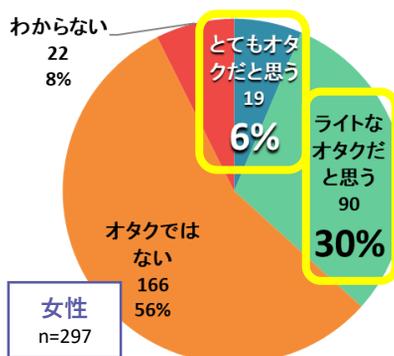
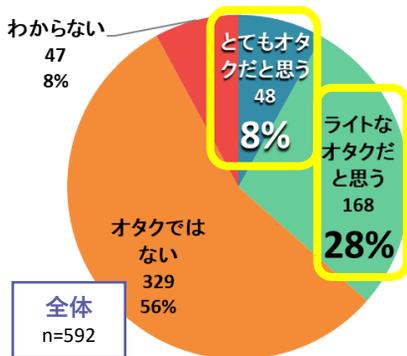
第一紙行では、全国の様々な年代592名に「オタク」や「推し」に関するウェブアンケートを行った。今や消費を語るうえで無視できないオタクや推し。全体では約4割の

人がオタクを自認している。男女差はあまりなく、若干女性の方が「ライトなおタク」の割合が高かった。また、全体で約3割に、現在推しがいることがわかった。

推しがいる人の中でオタクを自認する人は、約72%にのぼり、「オタク」「推しの存在」は密接な関係で世間に浸透していることが伺える。

### ■自分のことを「オタク」だと思えますか？

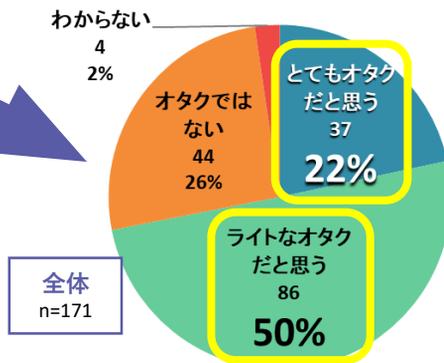
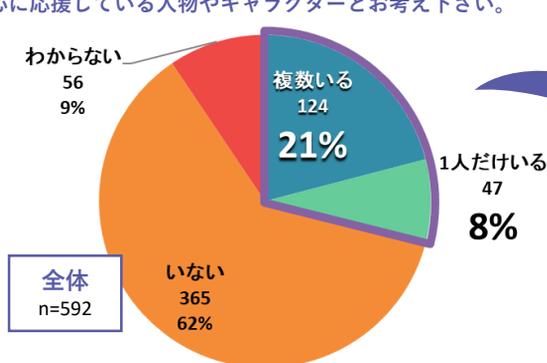
※「オタク」とはアニメやアイドルに限らず、様々な分野で自らの趣味を深く追求する人のこととお考え下さい。



### ■現在「推し」はいますか？

※「推し」とは、ご自身がハマっている趣味の分野で、熱心に応援している人物やキャラクターとお考え下さい。

### ■推しが「複数いる」または「1人だけいる」と回答した171人中の「自分のことをオタクだと思うか」の回答



「『オタク』や『推し』に関するアンケート」期間：2021年8月24日～2021年8月31日、回答者数：592名

## 消費の原動力、「オタク」や「推し」は世間に浸透！

### 半数以上が「コラボ商品」の購入経験あり！

続いて、全員に「好きな作品（アニメ・映画など）とコラボした商品」の購入経験を尋ねたところ、約54%が「ある」と回答。最近では、大手メーカーとアニメ・ゲーム・映画などのコンテンツがコラボした食品・飲料が数多く販

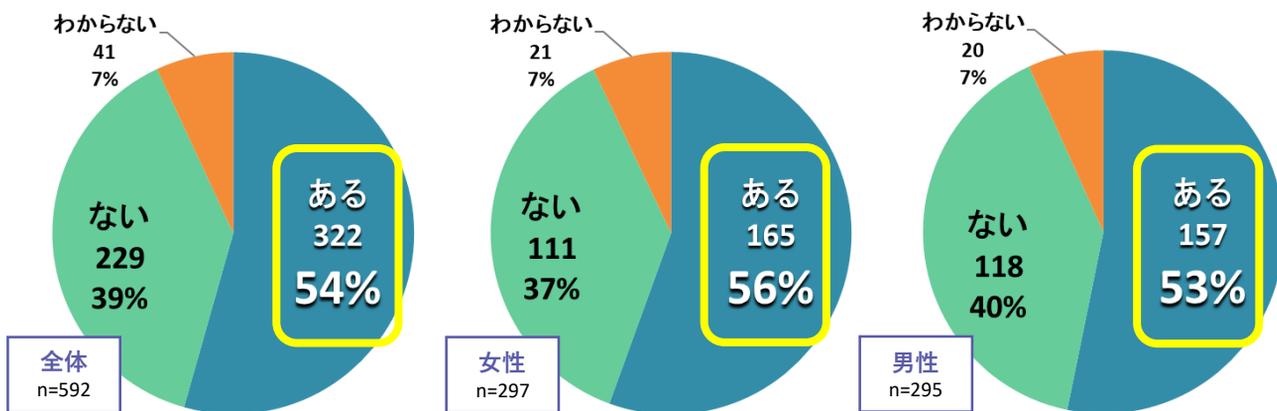
売されており、スーパーやコンビニ等で手に入れやすいこともあり、浸透しているのだろう。「好きな作品がパッケージになっている」という情緒的な付加価値商品の購入が浸透していることから、今後「情緒的な（※エモい）」

デザインのパッケージが生活者に受け入れられる・選ばれる可能性は高い。

また、好きな作品の聖地巡礼は、全体で17%（約6人に1人）が実施したことがあり、旅行にもその影響が大きく及んでいることが伺える。

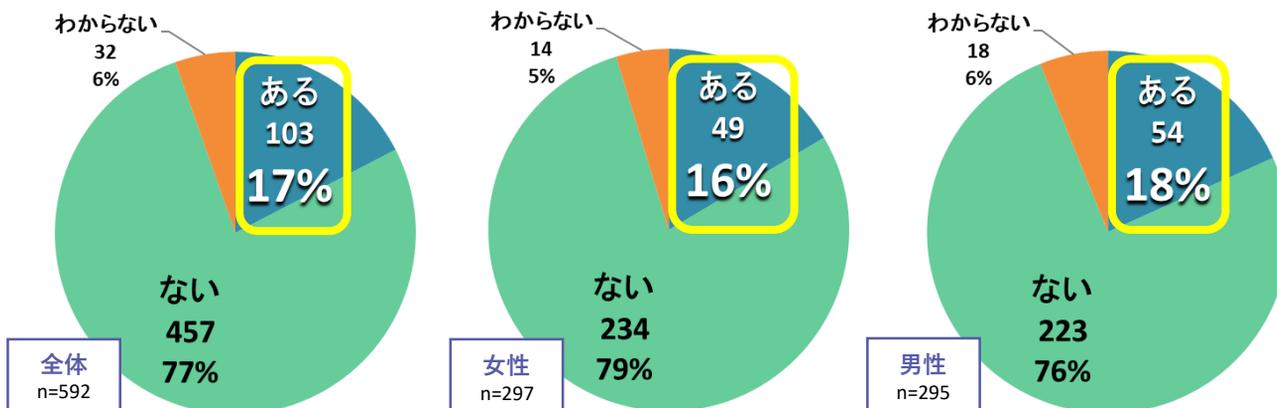
#### ■好きな作品（アニメ・映画など）とコラボした商品を購入したことはありますか？

例）キャラクターが書かれた食品・飲料など。



#### ■好きな作品（アニメ・映画など）の聖地巡礼（※）をしたことはありますか？

※聖地巡礼とは、作品に登場したり関連したりする場所を訪れることとお考え下さい。



「『オタク』や『推し』に関するアンケート」期間：2021年8月24日～2021年8月31日、回答者数：592名